



ながとじん 長門人

赤坂まひる



大隅直樹 さん

おおすみ なおき／昭和42年生
兵庫県尼崎市在住／鳥越1区出身
NHK大阪放送局ディレクター

「スロー」なまちに
「ふるさとながと・こんにちには」

「青い海 緑と太陽のまち」
私が、故郷を考えるとときに思い
出すキャッチフレーズです。自
然豊かで、海産物に恵まれたイ
メージを抱くからだけでなく、
今も、帰省する度に、それを実
感できるからです。

皆さんは、「スロー・フード」
と言う言葉をご存じですか？

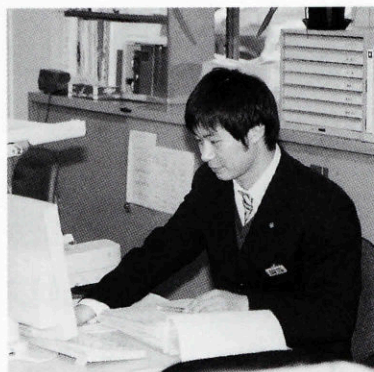
経済・効率優先の象徴「ファ
ースト・フード」に対抗し、イ
タリアで誕生した言葉です。世
界的に画一化された食物を摂る
のではなく、地元の食材を加工
し、食することで、故郷の伝統
を守り、子供たちに伝えていく
運動だったと思います。今では、
「スロー・ライフ」や「スロー・
シティー」という言葉も生まれ、
経済効果もあるため、世界的に
広がっています。どれも共通し



中学3年の修学旅行で
(左から5番目が大隅さん)

ているのは、決して「ゆっくり」
ではなく、「実感できる」、「深く
味わえる」などの意味が込めら
れていることです。
取材でこの言葉を知ったので
すが、振り返ってみれば、長門
は、この考えを昔から大切にし
ているまちではないかと思いま
す。発展により「スロー」の考
えを失わないまちであってほし
いと願っています。

※仕事は 税務課で働いていま
すが、住民の皆さんが納めら
れる税金の重みを痛感してい
ます。まだ先輩方に頼りきり
ですが、様々な経験を積んで
早く仕事を覚えたいですね。
※趣味は 中学時代から続けて
いるバスケットボールです。
※どんな長門に 世界で活躍
できる人材が育つ環境になれ
ばいいと思います。都会並み
の施設整備は現状では無理と
思うので、今ある施設をどの
ように工夫し、利用してい
くかが課題になると思います。



ています。難しいですが…

※好きな食べ物 カレーラ
イス。学生時代はよく自分で
つくって食べていました。

※結婚は いつになるかわかり
ませんが、30歳までには…。

※自由に一言 頼れる職員に1
日でも早くなれるよう努力し
たいと思いますので、どうか
よろしくお願いします。

焦らず、じっくりと

「熱血。新鮮力」



石原大資 さん

いしはら だいすけ／昭和54年生
正明市3区／長門市役所勤務